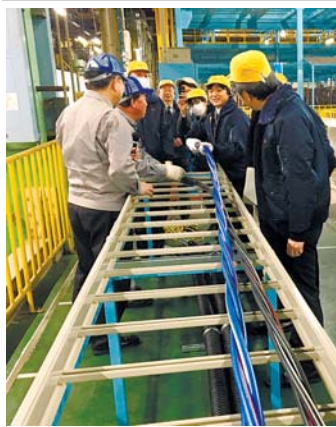


古河電気工業と古河電工産業電線は、高機能型低圧アルミニウムケーブル「らくらくアルミケーブル」端末施工講習会を始めた。施工に当たる技能者が同製品の正しい知識を持ち、適切な端末処理の技能を修得するためのサポートプログラムで、座学と実技の2部構成となっている。受講後の理解度確認テストの合格者に修了証を発行する。



らくらくアルミケーブル技能訓練センターでのケーブル延線体験の様子

座学では、同社指導員が有意事項を説明し、その後受講取り組んでいる」と講習会の意図を説明する。

講習会は、2月に神奈川県平塚市の古河電工産業電線平塚工場内に開設した「らくらくアルミケーブル」端末施工講習会を実施するほか、要望があれば各地に指導員が訪問して実施することも可能としている。

## 古河電工から アルミケーブル講習会 座学と実技で利用促進

技では、指は、「アルミケーブルの普及には、端末の接続処理を利用者に適切に理解してもらうことが重要だ。アルミケーブルをしながら対して漠然とした不安を抱えている人も多くいるが、その不安を払拭（ふっしょく）し、配慮が必要な点を広く知ってもらうため、普及活動に」と好評を得ているという。

製品の特徴を理解できるとともに、使用場面もイメージできると好評を得ているという。

